

テーマ設定の背景

平成30年度厚生労働省において要保護児童対策地域協議会を対象に「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」を実施。

この調査の結果、ヤングケアラーの概念を認識している要対協は3割弱にとどまっており、ヤングケアラーの概念を認識している要対協であっても、こどもの生活実態を把握しているのは半数程度であった。

厚生労働省から政令指定都市等に対し、要対協においてヤングケアラーの概念について認識するとともに、関係機関によりヤングケアラーに対する支援が行われるよう留意する旨の通知があった。

そこで、令和2年度の関係機関研修のテーマを「ヤングケアラー～ケアを担う子ども・若者たちの実態について～」とし、ヤングケアラーの概念について認識を深めることとした。

研修の概要

テーマ : ヤングケアラー～ケアを担う子ども・若者たちの実態について～

講師 : 大阪歯科大学医療保健学部准教授 濱島 淑恵 氏

実施方法 : オンラインによるライブ配信及び録画配信

実施時期 : ライブ配信 令和2年11月19日（木）午後2時～4時、 録画配信 令和2年11月24日～12月25日

参加人数（申込人数） : ライブ配信 15人、録画配信 50人、研修資料による参加 45人 合計110人

参加者アンケート

- ・ヤングケアラーを初めて認識した。 ・こんな問題があることすら知らなかった。
- ・ヤングケアラーと思われる方に、声をかけてみようと思う。 ・ヤングケアラーという視点をもって、子どもたちと接していきたい。 など。